

テクノプラザ

発行 / (公財)大田区産業振興協会
〒144-0035 大田区南蒲田 1-20-20
TEL : 03-3733-6476
FAX : 03-3733-6459
E-mail : technoplaza@pio-ota.jp
URL : <https://www.pio-ota.jp>



シンポジウム開催レポート

— その技術・技能を守り、さらに発展させ、受け継いでいくこと —

大田区と公益財団法人大田区産業振興協会は、製造業を営む中小企業において優秀な技能を有し、その継承及び後継者の育成に資すること目的として、平成20年度から24年度まで5年間にわたり「大田の工匠100人」選定事業を行い、103人の腕利き熟練工を表彰しました。

続いて平成25年からは若手人材の確保・育成を手助けしようと、ものづくりの将来を担う技術者を選ぶ「大田の工匠 Next Generation」を実施し、4年間で56人の若手技術者を表彰。

そして、平成29年度から令和3年度の5年間は、事業の集大成として「大田の工匠 技術・技能継承」事業を実施しました。これは企業が取り組んでいる技術・技能継承の優れた取組みの強化へと繋げていくことを目的に5年間で42組の実務指導者(師匠)と若手技術者(弟子)を表彰しました。

企業とともに技術者に焦点を当てた「大田の工匠」三部作は、他に類を見ない取組みとして内外から高い評価を得ています。事業の最終年度として令和4年11月8日、歴代受賞者5組10名の参加を得て羽田イノベーションシティのピオパーク (PiO PARK)においてシンポジウムを開催しました。 中面に続く



■ 事業の集大成としてシンポジウムを開催

時代や環境が大きく変化する中、先輩実務指導者(師匠)が、若手技術者(弟子)とともに、ものづくりに大切なことを伝えつつどのように技能・技術の承継に取り組んできたのでしょうか。シンポジウム登壇者の発言から、その一端を垣間見ることができました。

主催である大田区の産業経済部 山田部長と審査委員長の政策研究大学院大学名誉教授橋本氏をファシリテーターとして迎え、シンポジウムには以下で紹介する「大田の工匠 技術・技能継承」の歴代受賞者5組10名の方が登壇しました。

「大田の工匠 技術・技能継承」歴代受賞者 (左が実務指導者/右が若手技術者)

平成29年度 受賞
株式会社
上島熱処理工業所



安河内秀樹氏 穴澤典也氏

平成30年度 受賞
株式会社マテリアル



須賀宗政氏 竹内祐介氏

令和元年度 受賞
新妻精機株式会社



戸嶋信二氏 大原仁視氏

令和2年度 受賞
有限会社里中精機



渡辺二三男氏 田邊竜氏

令和3年度 受賞
株式会社三和デンタル



新 充弘氏 溝井千晴氏

■ それぞれが考える技術・技能継承について



安河内氏 (上島熱処理工業所) 私が入社した当時は、教えてもらうというよりは見て覚えるという、いわゆる職人気質の時代です。現場では「五感を研ぎ澄ませる」ことが大事だと学びました。時代が変わっても五感を使うことの大切さは変わりませんが、それをどうやって後輩たちに伝えるか。そこが一番難しいところだと感じます。加えて、後輩がモチベーションを上げて、ものづくりが楽しいと言えるような雰囲気をつくっていくのも私どもの役目だと思っています。



穴澤氏 (上島熱処理工業所) 入社13年目になりますが、安河内さんとは学生時代のインターンシップからの付き合いです。出会った当初からフレンドリーな方だなと感じていて、入社してからもそれは変わりませんでした。指導も分かりやすく、1対1で丁寧に教えてもらっています。



須賀氏 (マテリアル) 私の経験で言うと、20年以上前に社長から「マシニングを使えるようになって」と言われて、独学で使い方を勉強したりしていました。その時、たくさんの失敗をしましたが、その分、学ぶことも多かったと感じます。若い子たちにはたくさん失敗して、そこから色々なことを学んで、成長していくことを楽しんでもらいたいですね。



竹内氏 (マテリアル) 入社して17年ほどになりますが、私が入社した時にはもう須賀さんはプロフェッショナルと呼べる方だったので、教わることをちゃんと学べば技術を身に着けていくことができました。独学で仕事を覚えていった須賀さんは相当大変だったろうと思います。須賀さんには今でもさまざまなことで相談に乗ってもらっています。



戸嶋氏 (新妻精機) これまでマシニングセンタを中心にやってきて、今は後輩に一生懸命教えているところです。私が働きはじめたのは機械にプログラムを手入力して、パンチカードを使っていた時代です。現在は機械もどんどん発展して、経験がまったくない人でも少し教えれば簡単な加工ぐらいはできてしまいます。ただ、それでも私どもの仕事は経験の積み重ねが大切だと思います。たとえば、金属を削る音が耳障りに感じるような時は、やはりちゃんと削れていない。知識だけでなく、時間の中で培った五感が頼りになる仕事です。



大原氏（新妻精機） 私は入社9年目です。戸嶋さんの仰ったとおり、機械の音が悪いと削り上がりが悪くなるが多々ありますね。段取りなどの手作業は今まで積み重ねた経験を具体的に教えてもらっています。一方で、プログラミングについては信頼して任せてくれています。たとえば「測定の精度を高めるため、手作業を減らしてプログラム化して欲しい」と頼まれた際、戸嶋さんの指導もあって、手作業の知見と最新技術の掛け合わせで解決策を導き出すことができました。



渡辺氏（里中精機） 若い人はNCの扱いを覚えるのは早いですが、私もやはり五感を大事にしています。今でも「ちょっと音違うな」と思ったらセッティング等を確認します。今は昔と比べて色々な工具が市販されていますが、昔は手づくりしていたものです。苦労とか感じる以前にそれが当たり前でしたから、今も自分でつくっています。



田邊氏（里中精機） 私は33歳の時未経験で入社しました。最初渡辺さんに付いてフライスを学び、すごく丁寧に教えてもらいました。現場では多品種小ロットのものをつくっていて、ひとつ一つの手順を覚えると同時に、僕なりに応用できそうな部分を体系化して覚えていくようにしました。それでも加工については苦労の連続で、今も工場長や仲間、社長に教えてもらうことも多いです。



新氏（三和デンタル） 私が入社した平成11年当時、歯科技工士の業界は徹夜が当たり前、医師との関係性を築く難しさもあり、大体3年で80%以上の人が離職してしまうような環境でした。しかしデジタル化が進んだおかげで状況はどんどん変わってきていて、私も今の時代に合った働き方や教え方をすごく意識しています。



溝井氏（三和デンタル） 私は入社してまだ7年目。業界はデジタル化が進んでいますが、入社1年目は「デジタルだけでは基礎的な技術が身につかない」という社長の方針の元、銀歯などの「手づくり」製作を新さんから丁寧に指導してもらいました。現在も手づくりの製作はもちろん、デジタルの技術も教えてもらっていて、私自身苦労は感じていません。

■ 講 評

- **橋本審査委員長** 今まで多くの工場を訪ねてきました。そこで働く方々にとって第三者からの高い評価は、ひとつの成果であり大きな刺激になると思っています。現場の技術者にとっては当たり前のことでも、外から見ればすごい技術をお持ちだし、さまざまな工夫にも取り組んでいます。中小企業の中で行われる技術継承をバックアップする「大田の工匠」が企業にとって大きな励みになることは間違いありません。
- **大田区産業経済部 山田部長** 全国の企業の9割以上を中小企業が占めています。各社が培っている貴重な経験や技術が、このような形でしっかりと継承されることはとても大切です。大田区としてこれからも工業を応援していくために何が必要かを考え、新しい制度や仕組みを検討して参りたいと思います。

「大田の工匠」による指導・相談（無料）

「大田の工匠」による直接指導・相談を無料で受けられます。
技術力の向上、技術的課題の解決や人材育成など幅広い目的でご活用いただける制度です。

<指導・相談の例>

- ・横フライス変速器のシャフト、曲がりの修理
- ・汎用旋盤の長物加工の段取り
- ・マシニングセンタの基本操作

上記の他、切削、研削、彫刻などの機械加工や板金、溶接、カシメなど様々な技術の指導・相談を受け付けています。

対 象 区内中小企業・個人事業主

申込方法 ホームページから申込書をダウンロードし、ご提出ください。

お問い合わせ (公財)大田区産業振興協会 PiOフロントチーム
TEL : 03-3733-6144 FAX : 03-3733-6459

E-mail E-mail : keiei@pio-ota.jp

ホームページ <https://www.pio-ota.jp/business-consulting/ota-kousyou.html>





大田区「優工場」は人に優しい(働きがいのある労働環境)、まちに優しい(周辺環境との調和)、経営や技術に優れた工場を大田区「優工場」として認定する制度です。厳正な調査・審査の結果、制度開始28年目を迎える本年度は、新たに10社が「優工場」に認定されました。

優工場

令和4年度 大田区「優工場」審査委員長講評

今年度は「優工場」に10社を認定した。このなかから総合部門賞1社、人に優しい部門賞1社、まちに優しい部門賞1社を選定した。また、過去に認定を受けた再認定企業は7社、新たに認定を受けた企業が3社であった。

総合部門賞に選ばれた株式会社品川測器製作所は、発電所をはじめ電力関係の施設で使われる計測器、継電器などを製造販売している。東日本大震災の後の原発停止などで厳しい状況が続いたが、取引関係の改善、製造体制の刷新、新製品開発の促進に取り組み、業績回復を果たしている。

人に優しい部門賞に選ばれた昭光機器工業株式会社は、電力ケーブルの接続部品や終端部品で定評ある企業であり船舶用制御盤の製作も手掛けている。同社は毎年、品質方針と改善目標を定め品質向上に努める他、技能習得マップを活用した技能教育に熱心であるとともに人事評価の充実、安全な職場環境づくりが高く評価され今回の受賞となった。

まちに優しい部門に選ばれた株式会社新興化学は、熱可塑性樹脂の射出成形を得意とする企業でガラス繊維、強化剤を混入した樹脂の成形も手掛けその品質には定評がある。自社で構築した生産管理システムの充実など特筆すべきことも多くあったがBCPの策定、コロナ禍に際してフェイスシールドを作り近隣に配布したことなどが評価され今回の受賞となった。

アロニクス株式会社は、高周波を利用した各種の生産装置の設計製作に定評がある。同社が製作する装置は多種に及び、その中でも導電性材料など特殊な材料を短時間に加熱できる高周波誘導加熱装置や、自動ろう付装置の開発が目目されている。

協和工業株式会社は、プレスレスフォーミング工法を得意としている。この工法は本型がなくとも絞り形状を精度良く加工できる。そのため小ロット品の低コスト化、リードタイムの短縮につながり試作を中心に受注を拡げている。

株式会社コトブキは、中古工作機械の再生を主要事業として、工作機械の導入支援、省力化／専用化機器の設計製作も手掛けている。きざぎ加工をはじめ熟練技能を大切に、熟練技能の継承に力を入れて品質の高い再生工作機械を販売している。

シナノ産業株式会社は、熱可塑性樹脂の切削加工を得意にする企業である。5Sの推進やレイアウト変更による作業環境の改善を進めるとともに、ベテランと若手の相互理解、協力関係の形成に努め、残業ゼロで正確な加工、短納期に込込している。

株式会社志村精機製作所は、量産品、試作品、また金属、樹脂を問わず最適な品質で切削することをモットーにしている。近年は海外の日系企業からの受注が始まり、これを契機に海外からの受注の拡大を目指している。

株式会社城南は、モックアップの製作からスタートし機械加工、機械設計、板金加工、電装系へと保有技術を拡げてきた。そして現在は航空宇宙や防衛関係、試験研究機器など様々な装置を受託開発している。この他、大型マシニングセンタを駆使した部品加工にも評がある。

日新電気株式会社は、熱可塑性、熱硬化性を問わず樹脂の精密切削加工を得意とする企業である。曲げ、溶接、研磨、組立、シルク印刷などにも対応し客先の要望にワンストップに込込するのも同社の特徴である。近年は工程管理や改善に力を入れている。

コロナ禍とロシア・ウクライナ戦争の影響はグローバル経済の様々な側面に波及し、多くの企業の経営を揺るがしている。再認定企業は前回の認定から現在に至るまで、厳しい経営環境に対応し工夫を凝らし進歩してきたことが再認定に結びついた。新規認定企業も同様に、時代の流れに対応し発展を目指した成果が優れた経営として頭われている。今年度は発展を遂げる中小企業、真摯に経営に向き合う経営者の力強さを感じた年であった。



事業創造大学院大学教授
里見泰啓

優工場認定企業紹介



総合部門賞

株式会社品川測器製作所

創業 75 年を迎えた産業用計測器メーカー。長年の実績とノウハウに基づく信頼性の高いラインナップと技術力が強み。

計測器製造業



〒143-0013 大田区大森南1-2-16
TEL : 03-3745-0011 FAX : 03-3745-0015 代表者 細田 純代



人に優しい部門賞

昭光機器工業株式会社

お客様をはじめ全てのステークホルダーとの信頼を重視し、豊かな価値を創造することで社会に貢献。

電力設備向け金属部品製造



〒143-0002 大田区城南島4-3-4
TEL : 03-3790-7670 FAX : 03-3790-7667 代表者 土屋 裕二

まちに優しい部門賞 **株式会社新興化学**

成形技術と金型技術の両面から、汎用プラスチックからスーパーエンブラまで幅広い樹脂の射出成形加工に対応。

プラスチック射出成形業



〒143-0012 大田区大森東2-34-10
TEL: 03-3761-2078 FAX: 03-3763-1559 代表者 小野寺 誠

認定工場 **アロニクス株式会社**

誘導加熱(IH)を活用した技術の向上で「2050年カーボンニュートラル」の目標に寄与し、脱炭素社会・グリーン社会の実現を目指す。

機械装置製造



〒143-0033 大田区東糀谷6-4-17 OTAテクノCORE305
TEL: 03-5737-8333 FAX: 03-5737-8334 代表者 西尾 壽美

認定工場 **協和工業株式会社**

本型不要で様々なシボリ形状を実現する「プレスレスフォーミング工法®」で、開発費の大幅なコストダウンと納期短縮を実現。

精密板金加工業



〒143-0003 大田区京浜島2-18-6
TEL: 03-3790-1177 FAX: 03-3790-3032 代表者 秋山 飛馬

認定工場 **株式会社コトブキ**

工作機械の設計製造・支援事業及び中古事業を展開する創業50年の技術者集団。全国でも希少な特殊技術「キサゲ加工」が強み。

工作機械整備・販売・修理メンテナンス



〒144-0033 大田区東糀谷5-9-1
TEL: 03-3745-4511 FAX: 03-3745-4571 代表者 馬場 三高

認定工場 **シナノ産業株式会社**

プラスチックに特化した切削加工。部品の大小に関わらず1個から製作し、正確・精密・短納期を実現。

プラスチック切削部品製造



〒146-0093 大田区矢口2-30-2
TEL: 03-3758-7090 FAX: 03-3758-1449 代表者 柳澤 かおり

認定工場 **株式会社志村精機製作所**

金属・樹脂の切削加工と射出成形金型製作を中心とした多品種小ロット、ラピッドプロトタイプ、中ロット～量産、追加加工のCNCマシニング加工で日本を代表する各業種のものづくりをサポート。

金属・樹脂加工業



〒143-0022 大田区東馬込1-49-6
TEL: 03-3771-6794 FAX: 03-3778-0057 代表者 志村 哲夫

認定工場 **株式会社城南**

お客様のニーズに具体的な形で提案。機械設計・モデリング・試作をサポートし、開発・量産化へのスピードアップに貢献。

試験装置及び筐体の設計製作 金属・樹脂部品の加工



〒144-0046 大田区東六郷3-24-13
TEL: 03-3731-5675 FAX: 03-3738-1833 代表者 小椋 孝治

認定工場 **日新電気株式会社**

1967年の創業から「樹脂加工」一筋。設計・開発段階からお客様のニーズに寄り添い、より良い製品をワンストップで提供。

プラスチック製品製造業



〒143-0013 大田区大森南3-31-15
TEL: 03-3744-2161 FAX: 03-3744-7411 代表者 奥山 隆行

第34回 大田区中小企業新製品・新技術コンクール 最優秀賞受賞企業インタビュー



最優秀賞製品

「独立電源式大型動物の屋外自動給餌装置」

プロフィール

テック大洋工業株式会社

代表取締役社長 鳥潟 佑樹 氏

〒144-0052 大田区蒲田4-22-8

TEL : 03-5703-1441 FAX : 03-5703-1444

都市環境施設から動物園まで、求められる設備を特注で製造

—この度は「大田区中小企業新製品・新技術コンクール」最優秀賞の受賞、おめでとうございます。

まず、御社の事業について教えてください。

当社は大田区に本社機能を備え、静岡の三島、秋田の大館に製造工場を有しています。高い金属加工技術をもとに、公園施設や都市環境施設の設計・製作・施工・管理まで幅広く事業を展開しています。特注品の製作を得意としていて、その一環として動物園の「檻(おり)」の製造実績が多数あります。

—動物園の檻ですか。

動物の檻と一言でいっても、地域や環境、動物ごとに求められるものが異なります。たとえば、今回の象のように大型の動物から、ライオンや虎のような猛獣、猿や鳥まで各動物の大きさや性質に合わせた檻が必要になります。また、動物だけでなく、動物園に来るお客様の視認性や飼育をする飼育員の安全性・作業のしやすさも考慮する必要があります。

象の生態を尊重した開発・製造

—最優秀賞を受賞した「独立電源式大型動物の屋外自動給餌装置」の開発は、そうした動物園とのつながりの中から生まれたのでしょうか。

はい、そうですね。横浜市の動物園からのご相談が開発のきっかけになりました。象は愛らしい動物ですが、その巨大さから少しじゃれただけでも、近くで作業する飼育員には危険となります。そのリスクをなくすため餌を与える作業を機械化・自動化したいというご相談がありました。

今回の自動給餌装置の開発にあたって、工夫したポイントがいくつかあります。1つ目は太陽光パネルで発電するため、電源を必要としないことです。ただ、自動給餌装置は最大1日10回の給餌を行えるのですが、1回の餌の量は50kg、1日分で500kgにもなります。それだけの重量のものを太陽光による電力のみで動かすので、機能と消費電力を両立させるのは容易ではありませんでした。

2つ目は餌を与える時間をランダムに設定できるようにしたこと。また、あえて象が餌を「取りづらい」構造にしました。これは象の生態を尊重することが目的です。本来、野生の象は一日の大半を餌探しと食べることに費やしています。これが、動物園での定時の餌やり慣れしてしまうと、自然と反する生活のためかストレスから「常道行動」(同じ動作を繰り返したり同じ場所を行ったり来たりする行動)が見られるようになります。ランダムな時間の給餌と、また餌を取るのも簡単に取れないようにすることで、象の自然な生態に近づけることを目指しました。



自動給餌装置から餌を食べる象

—今後の展望を教えてください。

他の地域の動物園への横展開に加えて「他の動物への応用」という点でもすでに問い合わせをいただいています。最初に申し上げた通り、動物ごとに特徴がありますので、そこに合わせて形や機能を考えていけるのが当社の強みです。

また、今回使用しているソーラーパネルの技術もさらに深耕していきたい。現在、大田区内に研究施設を設けています。ソーラーパネルの技術と通信を組み合わせることで、製品・ビジネスの可能性を大きく広げていきたいと考えています。

—ありがとうございました。



テクノプラザリニューアルします!!



令和5年度からテクノプラザをリニューアルします。これまで、紙・冊子の形状で隔月でお届けしていましたが、ウェブ上での展開をメインに、より幅広く、簡易に親しめるコンテンツをお届けしていきます。乞うご期待!!

令和5年度新製品・新技術開発支援事業 申請企業を募集します!



区内中小企業が取組む新製品・新技術の開発について、開発の段階に応じて必要となる経費の一部を助成します。市場投入に向けた市場調査から最終試作品の製作費用が対象となります。ぜひ活用ください。

※本事業は大田区議会における令和5年度当初予算案の可決・成立をもって正式に実施となります。

助成限度額及び助成率

- トライアル助成
100万円、助成対象経費の2分の1
- 開発ステップアップ助成・実用化製品化助成
500万円、助成対象経費の3分の2

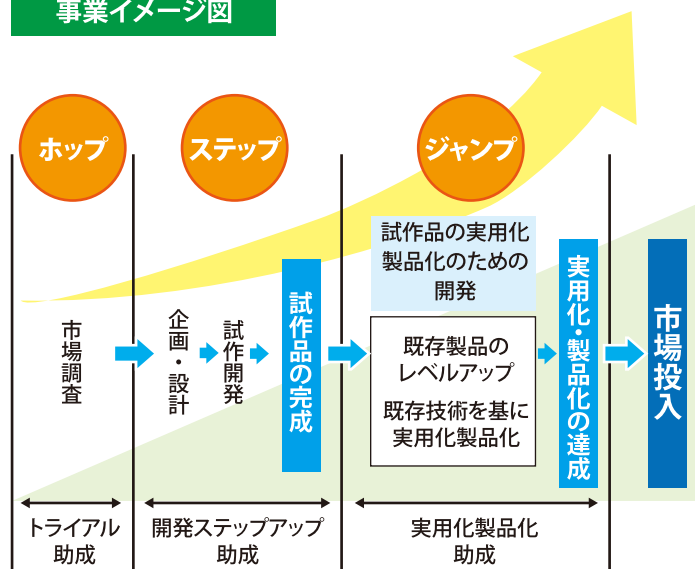
事業説明会 ※対面もしくはオンラインで検討中
3月下旬予定 下記ホームページよりお申し込みください。

お問い合わせ (公財)大田区産業振興協会
イノベーションチーム
TEL : 03-3733-6294
innovation@pio-ota.jp

E-mail

ホームページ <https://www.pio-ota.jp/news/2023/03/stepup.html>

事業イメージ図



割引料金で利用できる！お得な勤労者共済です!!



大田区勤労者共済に加入すると、お食事券や入浴券、潮干狩り・釣り・レジャー施設などお得な価格でご利用することができます。

会員に人気の映画券は大人1,000円～ 子ども600円～ と特別価格でご提供しており、曜日を気にせず、今話題の映画をお得に見ることができます。

入会金 200円 月額会費 500円です。

入会をご検討中の方はお気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ (公財) 大田区産業振興協会 大田区勤労者共済
TEL 03-3733-6107

E-mail

kinro@pio-ota.jp

ホームページ <https://otakyousai.zenpuku.or.jp/>



求人情報サイト「おしごとナビ大田区」掲載企業の募集



大田区で働きたい方に向けた求人サイトです。企業の一般求人情報をはじめ、パート・アルバイト情報も掲載しています。

詳細はホームページをご確認ください。

初年度掲載料金 25,000円+消費税/年

継続掲載料金 9,260円+消費税/年

申込方法 電話またはホームページからお問合せください。

お問い合わせ (公財)大田区産業振興協会 地域人財セクション
TEL 03-3733-6109

E-mail

navi@pio-ota.jp

ホームページ <https://www.pio-ota.jp/human-resources/oshigoto-navi.html>



INFORMATION

ご活用ください! 会社を元気にする多くの支援事業

第111回新技術開発助成募集 (第1次)

中小企業が取り組む「独創的な新技術の実用化開発」を対象に試作費合計額の5分の4以下でかつ2,400万円を限度として助成します。

対象 資本金3億円以下または従業員300名以下で、自ら技術開発する会社

時期 募集受付期間:4月1日(土)~4月20日(木) (締切日消印有効)

市村清新技術財団の新技術開発助成は、年2回実施しています。
令和5年度の第1次の募集として、第111回新技術開発助成を募集します。

申込方法 詳細はホームページをご確認ください

お問い合わせ 市村清新技術財団
TEL : 03-3775-2021 FAX : 03-3775-2020
E-mail : zaidan-mado@sgkz.or.jp
<https://www.sgkz.or.jp>

六郷BASE コワーキング入居者募集

月8,000円で法人登記&24時間365日利用可能なワークスペースです。Wi-Fi・電源・ミーティングルーム完備。施設見学会を定期的に開催しています。

対象 大田区内で創業されたい、新規事業を立ち上げたい、準備相談されたい方など

時期 随時募集

申込方法 詳細は、ホームページをご覧ください。

お問い合わせ 六郷BASE運営事務局
TEL : 03-6715-9751
E-mail : info@rokugobase.com
<https://rokugobase.com/>



キャリアアップ講習・4月募集

東京都では、主に中小企業で働いている方を対象にスキルアップのための短期講習を行っています。

対象 現在、主に中小企業で働いている方で、都内に在住または在勤の方

時期 4月1日(土)~10日(月)【必着】

高速加工ツールパス(Mastercam)、アーク溶接(特別教育)(1)(2)ほか4科目
※詳細は大田校ホームページ参照。

申込方法 インターネット(電子申請)/往復はがき-FAX(やむを得ない場合のみ)のいずれかにて、募集期間内にお申込みください。
(電話によるお申込みはできません。)

お問い合わせ 東京都立城南職業能力開発センター大田校
キャリアアップ講習担当
TEL : 03-3744-1013
https://www.hataraku.metro.tokyo.lg.jp/zaishokusha-kunren/carr_up/index.html



大田区中小企業融資あっせん

中小企業者の経営改善や設備導入等に必要な事業資金の融資を区が低利で金融機関へあっせんし、融資実行後の利子の一部又は全部を補助します。

対象 区内に住所又は事業所を1年以上有する中小企業者

時期 相談受付時間: 月~金曜日9:00~11:00 13:00~16:00

要件 ○同一事業を同一場所で1年以上営んでいる
○法定期限内に確定申告をしている
○納期限到来分の住民税・事業税を完納している 他

申込方法 申込書類は、郵送で大田区産業プラザ2階
大田区産業振興課融資係までご提出ください。
※開業資金及びチャレンジ企業応援資金は、事前にご相談ください。
詳細は、ホームページをご覧ください。

お問い合わせ 大田区 産業振興課融資係
TEL : 03-3733-6185
FAX : 03-3733-6159

<https://www.city.ota.tokyo.jp/sangyo/yushi/index.html>

NCプログラミング初級講座

工作機械のNCプログラミング(Gコード)の基礎、パソコンによるプログラミング、マシンによる実習を行います。

対象 金属加工業、機械工業に従事し、NCプログラミングの基礎技能の習得を必要とする方 ※原則として大田区在住または在勤の方を対象

時期 令和5年5月13日、20日、27日(毎土曜日3日間)
土曜日:9:15~16:30

会場 東京都立城南職業能力開発センター大田校 **定員** 10名(抽選制)
大田区羽田旭町10-11

受講料 会員価格:3,000円(教材費等込) 非会員:4,000円(教材費等込)

申込締切 令和5年4月5日(水)

申込方法 ホームページよりお申込みください。
FAXでの申込希望の方はホームページより
申込用紙をダウンロード又はお問い合わせください。

お問い合わせ 一般社団法人 大田工業連合会事務局
TEL : 03-3737-0797 FAX : 03-3737-0799
E-mail : office@ootakoren.com
<https://ootakoren.com/>



人権研修を応援します

大田区では、人権研修の教材としてDVDを貸し出しています。職場でのハラスメント防止、人権意識向上などにご活用ください。詳細はお問合せください。

対象 区内事業所 **時期** 通年

申込方法 電話またはFAX

お問い合わせ 大田区 総務部人権・男女平等推進課
TEL : 03-5744-1148
FAX : 03-5744-1556

<https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/chiiki/jinken/index.html>



東京信用保証協会のご案内

東京信用保証協会は、中小企業の皆さまが金融機関から事業資金をお借入する際、保証人となることで資金調達をスムーズにする役割を担う公的機関です。

【信用保証協会ご利用のメリット】

- 無担保での利用が可能です。
- ニーズに応じた資金調達が可能です。
- 様々な経営支援メニューのご利用が可能です。

お問い合わせ 東京信用保証協会 大田支店
TEL : 03-5710-3610
<https://www.cgc-tokyo.or.jp>

令和5年度事業化チャレンジ道場募集

新製品開発及び新規事業立ち上げに関する一連のプロセスを習得し、新たな自社ビジョンの実現に挑戦する企業をサポートする事業化支援プログラムです。

対象 都内で実質的に事業を行う中小企業

時期 令和5年4月10日(月)応募締切 ※選考の上、決定します。

受講料 1企業70,000円

受講場所 ※原則、下記場所にて実施します。
東京都大田区南蒲田1-20-20(大田区産業プラザ併設)

申込方法 詳細は、ホームページをご覧ください。

お問い合わせ (公財)東京都中小企業振興公社城南支社
経営支援担当 事業化チャレンジ道場事務局
TEL : 03-3733-6284
E-mail : dojyo@tokyo-kosha.or.jp



個人情報の取り扱いについて

公益財団法人大田区産業振興協会(以下、当協会)は、各セミナー等へのお申し込みの際に提出された個人情報について、以下の目的以外に利用することはありません。

- 当協会の催す関連事業(各種セミナー・展示会・講演会等)の運営に必要な範囲内での利用(参加者への連絡等)